

歴史のなれの大地動乱(奈良・平安の地震と天皇)

保立道久著、岩波新書、2012年8月初版

2013年7月8日 吉澤有介

8～9世紀にわが国を襲った大地動乱は、地震活動期にある現代日本列島を彷彿させる。本書では、歴史学の立場から、文理融合の研究を働きかけた貴重な報告である。その中から、年書書き出してみた。年号を追加、一部記事も挿入させていただいた。太字は特に被害記録の大きい

西 暦	年 号	天 皇	地震・ツの記録	社会・政治情勢
636 645 663 664	大化1	舒明 皇極 天智	阿蘇火山の爆発 8月、新羅・慶州大地震	「隋書」成立、ここに記事あり 中大兄皇子のクーデター起きる 白村江の戦い、百濟滅亡
672 678 684		天武	12月、筑紫地震 10月、南海地震、神津島大噴火	壬申の乱
694 696		持統		藤原京遷都 高市皇子死去、藤原不比等出る
697 701	大宝1	文武	3月、丹後地震	軽皇子(文武)即位
707 710 715	慶雲4 和銅3 靈龜1	元明 元正	5月、遠江・三河地震、	文武没、母の元明即位 平城京遷都 9月、元明譲位、元正即位
724 729 734 737 740 742 744 745	神龜1 天平1 6 8 12 14 16 17	聖武	4月、河内・大和地震 11月、大隅海底火山噴火 5月、肥後地震 4月、美濃地震	元正譲位、聖武即位 長屋王誅殺、怨霊となる 高市陵墓鳴動 疫病流行し、藤原四兄弟没 藤原広嗣の反乱、恭仁京遷都 紫香樂宮造営 平城京遷都
749 757 758 762	天平感宝1 天平宝字1 2 6	孝謙 淳仁	中部地方地震	7月、聖武譲位、孝謙即位 7月、橘奈良麻呂の反乱 8月、孝謙譲位、淳仁即位
764 765 770 772 779	8 天平神護1 宝龜1 3 10	称徳 光仁	12月、大隅海底火山爆発 豊後鶴見岳噴火 新羅王都大地震、死者多数	藤原仲麻呂の反乱、孝謙再即位 和気王誅殺人、怨霊となる 称徳没、白壁王(光仁)即位 井上・他戸母子誅殺、怨霊となる 新羅の政情不安定となる 新羅惠恭王殺害
781 782 784 785 788 794 796 799 800 802	天応1 延暦7 18 15 18 19 21	桓武	7月、富士山噴火 (小規模) 7月大隅霧島山噴火 7月、長岡京地震、 7月、阿蘇山神霊池枯渇 8月、常陸国遠地津波 3月、富士山噴火 (火砕流型) 1月、富士山再噴火	4月、光仁譲位、桓武即位 東宮長官大伴家持蝦夷戦へ 長岡京造営、遷都 藤原種継暗殺、早良太子を廃す 蝦夷アテルイ反乱 10月平安京遷都 4月アテルイ和平に応ず、謀殺
806 809 810 818	 弘仁9	平城 嵯峨	7月、北関東地震	桓武没、平城即位 4月、平城譲位、嵯峨即位 平城上皇反乱(薬子の変)

表を
もの

)

]

5

.